

社団法人 日本地すべり学会

# 中部支部ニュース

第  
7  
号

〒380-8553

中部支部事務局

長野市若里 4-17-1

信州大学工学部

社会開発工学科内

## 巻 頭 言

社団法人日本地すべり学会会員各位をはじめ、中部支部特別協賛法人、支部協賛法人の皆様、関係行政機関の皆様には、平成 17 年度も中部支部の企画や行事運営に対しまして惜しまぬご指導とご協力を承ることができました。支部長としてここに改めて御礼申し上げます。

社団法人日本地すべり学会の中部支部は地すべり機構解明の研究や対策技術の向上を目的として発足し、平成 17 年度で 8 年を経過致しました。この間、会員の皆様の積極的な参加により、多くの成果を残すことができました。支部活動が活発に進められていることに対して、改めて深く感謝申し上げます。

さて、長野県においても平成17年度融雪や豪雨で地すべり災害が発生いたしました。特に 8 月の飯山地方における一ノ瀬地区・吉地区・神明町地区における地すべり被害では、多くの住民の皆様が不安な生活を送る状況が生じました。こうした中で、地すべり対策技術や研究成果が迅速な警戒避難体制の構築や、現地の復旧作業等に大いに役立ったことに感謝致します。

平成17年度の活動内容につきましては、5月に社団法人日本地すべり学会総会と中部支部総会を共同開催し、シンポジウム「地すべり災害と緊急対応」を開催致して全国各地から参集した研究者・専門技術者によって活発な討論が行われました。また長野県内の小中学校が参加して「子供地すべり学会」も開催されました。また6月に「土砂災害防止講座—三重県宮川村台風21号災害からの教訓」を被災地であった三重県宮川村で開催しました。研究者、技術者や行政職員、住民約250名（うち関係者66名）の方々が集まりました。災害直後の土砂災害箇所の状況を振り返りながら、防災教育・防災意識向上の観点や、今後の土砂災害対策のありかたについて研究者・住民との間で熱心な討論が行われました。

また、平成17年9月には愛知県東栄町にある「大畑地すべり現地検討会」（42名参加）の開催、平成18年2月には中部支部シンポジウム「地すべり機構」「子供シンポジウム」、ポスターセッション「中部支部各県における近年の災害」、機器展示、「中部支部協賛法人の技術展示と紹介」が長野県県民文化会館（72名参加）で開催されました。

また、「長野県地すべり技術指針（案）」の発行など、技術向上に向けて活発な活動が展開されました。今後とも、地すべり対策技術の向上に向け、皆さんの積極的なご協力をお願いいたします。

平成18年度は、5月19日に長野市において、中部支部の主催による防災講演会「予期せぬ災害 消防救助と防災技術」が予定されております。また9月には長野県長野市周辺で現地検討会、11月には愛知県名古屋市内でシンポジウムの開催を計画しています。なお、平成19年度には三重県において地すべり学会研究発表会全国大会の開催が予定されており、中部支部では、受け入れの準備委員会について設置したいと考えております。今後もより一層、会員はじめ地域社会へサービスを提供できる支部活動を目指して行きたいと存じます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



支部長 北澤秋司  
(信州大学名誉教授)

# 平成 17 年度 (社) 日本地すべり学会中部支部総会

## プログラム

日 時 平成 17 年 5 月 13 日 (金) 9:45~10:10  
場 所 長野県民文化会館 小ホール

### ~~~~~ 総 会 ~~~~~

- 1 開 会
- 2 支部長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 議長選出
- 5 議 事 . . .
- 6 支部新役員紹介
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

第 1 号議案	平成 16 年度事業報告に関する件
第 2 号議案	平成 16 年度決算報告の承認に関する件
第 4 号議案	平成 17 年度事業計画の承認に関する件
第 5 号議案	平成 17 年度事業予算の承認に関する件
第 6 号議案	役員の改選に関する件



(社) 日本地すべり学会 山岸宏光会長による総会シンポジウムの挨拶

### ~~~~~ シンポジウム ~~~~~

時 間 11:00~17:30  
場 所 長野県民文化会館  
演 題 「地すべり災害と緊急対応」



原義文 (長野県土木部参事砂防課長)による開催歓迎の挨拶

### ~~~~~ 意見交換会 ~~~~~

時 間 18:00~20:00  
場 所 メルパルク長野

## (社) 日本地すべり学会中部支部 運営規則

- 第 1 条 (社) 日本地すべり学会支部設置規程 (以下支部設置規程という) 第 11 条にもとづいて、(社) 日本地すべり学会中部支部 (以下支部という) の運営規則を定める。
- 第 2 条 支部に運営委員を置く。支部運営委員は、支部役員、幹事長、副幹事長、幹事をもってこれに当てる。  
支部運営委員  
支部役員 (支部設置規定による)  
幹事長 1 名  
副幹事長 若干名  
幹事 若干名
- 第 3 条 支部運営委員会の中に事務局会議を置き、支部に関する事務を処理する。
- 第 4 条 事務局会議は、支部長、幹事長、幹事をもって構成し、幹事長がこれを招集する。
- 第 5 条 幹事長が必要と認めるときは事務局会議の中に部会を設置し、招集することができる。
- 第 6 条 総会の議事は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数の時は、支部長の決定による。
- 第 7 条 支部の事業年度は、毎年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。
- 第 8 条 支部の経費は、本部助成金、協賛金、特別協賛金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。
- 第 9 条 支部の予算と決算は、総会の承認を受け、支部長は本部に報告する。
- 第 10 条 本運営規則を改廃しようとするときには、支部総会の議決を経なければならない。
- 附則 1  
1 本運営規則は、平成 16 年 5 月 14 日より施行する\*。

※ 上記の附則 1 に記述しましたように、平成 16 年度から運営規則を定めましたのでご確認願います。

シンポジウム ー 子供地すべり学会 ー

平成 17 年 5 月 13 日 開催

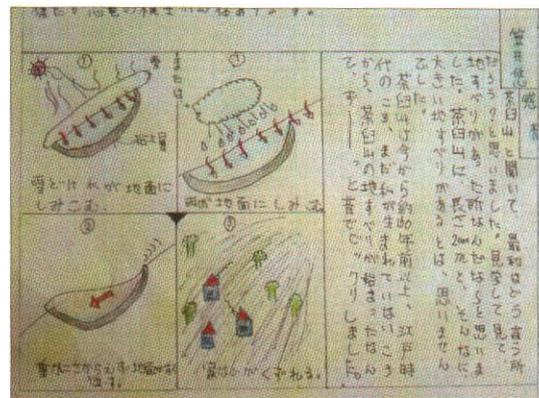
シンポジウム「地すべり災害と緊急対応」では、長野県内の子供たちによる子供地すべり学会も開催されました。子供地すべり学会は、長野市に本部のある NPO 法人 地すべり防止工事士会が、地元の子供たちと日頃の成果を全国の地すべり研究者、技術者に知ってもらいたいと地すべり学会中部支部と合同で企画されたものです。

発表は 3 校の子供たちで行われました。「地すべり見学をして」を大町市立（旧美麻村）美麻小学校（写真参照）の皆さん、「防災をテーマとした総合的な学習時間について①つながりづくり～救護班～②防災施設～砂防ダム～」を白馬市立白馬中学校の皆さん、「地附山地すべりについて」を長野市立三輪小学校の皆さんによって発表して頂きました。貴重な成果を発表していただいた生徒の皆さま、ご協力頂きましたご父母の皆さま、学校の先生方、誠にありがとうございました。

下に示した写真は、美麻小学校の皆さまの発表内容の一例です。皆さまありがとうございました。



地すべり新聞



地すべり新聞



地附山地すべり資料館の見学



美麻小学校の皆さん

**市民講演会「土砂災害防止講座」**  
**平成 16 年三重県宮川村 ー台風 21 号災害からの教訓ー**  
**開催日程と市民講演会の内容**

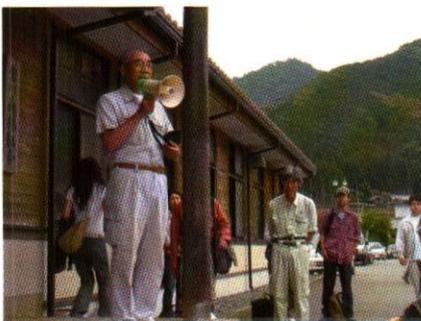
平成 17 年 6 月 11 日に開催された市民講演会「土砂災害講座」では三重県宮川村を中心に平成 16 年 9 月 29 日に発生した台風 21 号土砂災害からの教訓を、広く村民や近隣住民の方々へ伝える防災啓発を目的に、三重県当局や宮川村当局との共催によって開催されました。6 月が「土砂災害防止月間」であることもあり、市民講演会には 250 名（うち関係者 66 名）を越える皆さまが参加していただきました。三重県関係機関および宮川村当局の皆様改めて感謝致します。

開催内容は以下のとおりです。

**1 日目**

平成 17 年 6 月 10 日（金）

- 13:00～17:00 現地見学会
  - ・春日谷川土石流の天然ダム現地見学
  - ・小滝斜面崩壊災害復旧工事の見学
  - ・天ヶ瀬地すべり災害関連緊急事業 地すべり防止工事（アンカー工・集水井工等）の見学
- 17:00～19:00 研究発表会
  - ・宮川流域の土石流災害と他流域の事例  
日本工営（株）国土保全部 森島成昭・盛崎哲朗
  - ・台風 21 号による宮川村での崩壊と地形地質  
（社）日本地すべり学会中部支部企画委員 飯沼達夫,（有）風水土 永田秀尚
  - ・台風 21 号台風豪雨下、宮川流域で起きた崩壊、土石流、岩屑なだれの実態  
京都大学防災研究所 諏訪浩



北澤支部長の出発式開会あいさつ



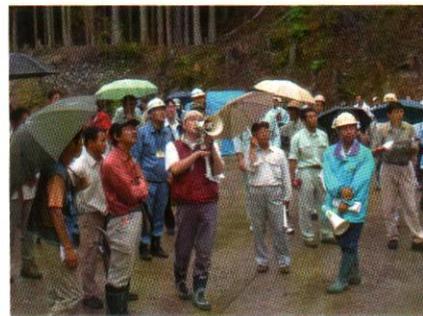
春日谷川土石流せき止め箇所の現地



春日谷川土石流の現地見学



春日谷川土石流の天然ダム堆砂の現地見学



天ヶ瀬地すべり災害の現地見学



小滝斜面崩壊災害の現地見学

2 日目

平成 17 年 6 月 11 日 (土)

午前 9 時半～12 時半 (開場午前 9 時)

場所：宮川村 林業総合センター TEL 0598-76-0135

主催：(社)日本地すべり学会中部支部 共催：宮川村・三重県

講演会のプログラム

- 開 場 - 9:00 [幹事：板山達至 ((株) オサシテクノス), 島田千亜紀 (Office アシストゼロ)]  
ホール「ポスター展示」, 「機器展示」(9時から12時半)
- 開 会 - [幹事：山本勇 (基礎地盤コンサルタント), 飯沼達夫 (日本工営 (株))]  
●主催者挨拶  
林 拙郎 (三重大学生物資源学部教授)  
●開催地挨拶  
尾上武義 (宮川村長)  
●市民講演 (その1) 9:30-10:30  
近藤観慈先生 (三重大学生物資源学部助教授)  
「森林の防災機能」  
●休 息「機器展示・ポスター説明」10:30-10:45  
●市民講演 (その2) 10:45-11:45  
相澤泰造 先生 (三重県建設技術センター技術専門監)  
「災害に強い宮川村を目指して」  
●総合討論・質疑応答 11:45-12:30  
「副題：土砂災害・台風 21 号からの教訓」  
座長 北澤秋司 (信州大学名誉教授)  
諏訪 浩 (京都大学防災研究所助教授)
- 閉 会 - 12:30 頃 (解 散)

**●●● 土砂災害防止講座 ●●●**

**—三重県宮川村 台風21号災害からの教訓—**

開催日程 **平成17年6月11日(土)**  
午前9時半～12時半(開場午前9時)  
場所:宮川村 森林総合センター

主催:(社)日本地すべり学会中部支部  
共催:三重県 宮川村

**参加  
無料**

**市民講演会(午前9時30分開演)**  
近藤観慈 (三重大学農学部助教授)  
「森林の防災機能」  
相澤泰造 (三重県建設技術センター技術専門監)  
「災害に強い宮川村を目指して」

—開催日程(スケジュール)—

**開 場 9:00**  
ホール「ポスター展示」, 「機器展示」(9時から12時半)

**開 会** 主催者挨拶  
林 拙郎(三重大学生物資源学部教授)

**市民講演(その1) 9:30-10:30**  
近藤観慈 先生(三重大学農学部助教授)  
「森林の防災機能」  
10:30-10:45 休息「機器展示・ポスター説明」

**市民講演(その2) 10:45-11:45**  
相澤泰造 先生(三重県建設技術センター技術専門監)  
「災害に強い宮川村を目指して」

**総合討論・質疑応答 11:45-12:30**  
「副題:土砂災害・台風21号からの教訓」  
座長 北澤秋司(信州大学名誉教授)  
諏訪 浩(京都大学防災研究所助教授)

**閉 会 12:30 頃 (解 散)**

連絡先:問い合わせ先  
地すべり学会中部支部事務局  
〒590-8555  
長野中野区4-17-1 信州大学工学部社会環境工学科内  
TEL・FAX 026-284-8833(総機・小野)  
実行委員会事務局  
[日本工営名古屋支店 内]  
Eメール:sa357@kai.co.jp  
FAX 052-228-0886(企画・総機・中)

### 「土砂災害防止講座」開催の様子



林拙郎（三重大学生物資源学部教授）  
実行委員長開会あいさつ



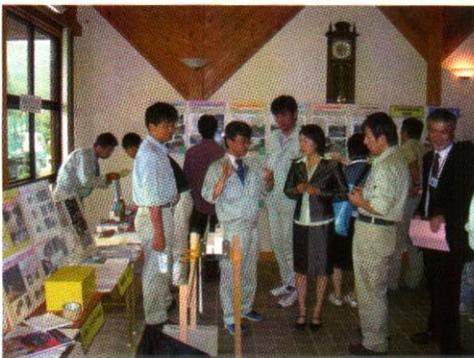
尾上武義（宮川村村長）歓迎あいさつ



住民からの質問風景



市民講演会の参加者



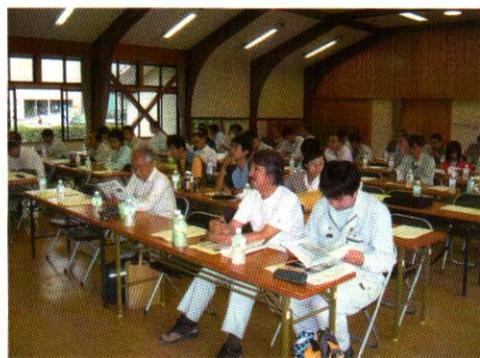
ポスター展示・機器展示の様子



ポスター展示・機器展示の様子



総合討論、住民との質疑応答の様子



研究発表会の様子

以上

(報告：日本工営（株） 萩原 陽一郎・飯沼 達夫)

平成 17 年 9 月 12 日  
**地すべり現地検討会 一 報 告 一**  
**「愛知県北設楽郡 大畑地すべり」**

～平成 17 年度 第 7 回 社団法人日本地すべり学会 中部支部現地検討会を終えて～

(社) 日本地すべり学会中部支部

支 部 長 北 澤 秋 司

平成 17 年度現地検討会を下記の通り開催いたしました。愛知県砂防課及び愛知県新城設楽建設事務所の方々のご案内もあり 42 名の出席のもと愛知県東栄町東園目大畑地区に被害の確認できる大規模な地すべり地の見学ができました。地すべり対策工事は愛知県による計画的な地すべり防止事業によって成果・効果が認められましたが、その規模が大きいことから今後も積極的な事業の推進が望まれていると思います。

また現地開催事務局の国土防災(株)名古屋支店の方々、日特建設(株)名古屋支店の方々に改めて感謝致します。

1. 期 日 平成 17 年 9 月 12 日 (月)
2. 見 学 地 「大畑地区地すべり」(愛知県北設楽郡東栄町東園目地内)
3. 検討会場 東栄町グリーンハウス
4. 日 程
 

10 : 00	J R 豊橋駅新幹線改札出口広場集合
10 : 15 ~ 12 : 00	バスに大畑地すべり地へ
12 : 00 ~ 14 : 00	大畑地すべり見学 (昼食含む)
15 : 00 ~ 16 : 00	討論会 (東栄町グリーンハウス)
16 : 00 ~ 18 : 00	バス乗車移動
18 : 00	J R 豊橋駅 到着解散
5. 参 加 費 現地見学資料代 2,000 円
6. 参加申込方法 申込締め切り : 9 月 1 日



大畑地すべり位置図

以上

平成17年度  
**(社) 日本地すべり学会中部支部シンポジウム**  
**「地すべり機構」**

シンポジウム「地すべり機構」では、信州大学農学部教授 平松晋也先生によるご講演を頂きました。また、続く話題提供では5題の発表を頂きました。特に(独)土木研究所 雪崩・地すべりセンター 花岡正明様による新潟県中越地震における地すべり挙動の報告は、地震と地すべりの関係についてわかりやすく整理して頂きました。話題提供頂きました講師の皆さま、ありがとうございました。

◇プログラム◇

1. 日時 : 平成18年2月3日(金) 10:30~16:30  
 2. 場所 : 長野県県民文化会館 長野市若里1-1-3 電話 026-226-0008

**13:30~13:35 シンポジウム 「地すべり機構」 ; 2F小ホール**

開会の辞 中部支部幹事  
 支部長挨拶 北澤支部長

13:35~14:00 子供シンポジウム 大岡小学校6年生

14:10~15:00 基調講演 ; 信州大学農学部教授 平松晋也  
 結晶片岩地帯の崩壊のメカニズムに関する一考察

15:10~16:25 話題提供

1) 長野県地すべり技術指針にみる地すべり機構 ; 技術指針検討委員会

2) 地質構造と地すべり

内藤 哲 (明治コンサルタント株式会社)

3) 梅池地すべりの概要と対策

矢口 大輔 (長野県土木部姫川砂防事務所)

4) 長野西部地すべり防止工事における集水管の閉塞事例

加藤 俊典, 橋爪康寿 (関東農政局長野西部農地保全事業所)

5) 新潟県中越地震における地すべり土塊の再滑動について

—塩谷神沢川地すべりについて—

花岡 正明

(独立行政法人 土木研究所 雪崩・地すべり研究センター)

16:25~16:40 総合討論, 総括

16:40 閉会の辞

17:15~19:15 技術交流会

ホテルサンルート長野東口店

**10:30~16:30 ポスターセッション ; 1F展示室**

(11:00~12:00 コアタイム)

- ・ 中部支部各県における近年の災害について
- ・ 中部支部協賛会員団体・企業等の展示

**(社) 日本地すべり学会中部支部シンポジウム「地すべり機構」**

**—展示内容 技術資料集—**

中部支部シンポジウムのポスターセッションと機器展示には、7行政機関と15企業(団体)からの参加がありました。シンポジウム講演会などと時間が重なってしまい、見学者が少なかった点が残念ですが、見学者の多かったお昼過ぎには活発な意見交換も交わされました。

次ページの表に参加して頂いた方々のお名前と出展テーマを改めて紹介させていただきます。また準備に関して頂いた関係各位に改めて御礼申し上げます。

テーマ (1) ポスターセッション (パネル・ポスター) 「中部支部各県における近年の災害について」	
三重県県土整備部砂防室 平成 16 年度災害関連緊急地すべり対策事業 領内地区・天ヶ瀬地区	
三重県松阪建設部災害復旧室・日本工営 (株) 名古屋支店 平成 16 年 台風 21 号による三重県宮川村の土砂災害箇所と対応	
長野県飯山建設事務所・明治コンサルタント 平成 17 年度災害関連緊急地すべり対策事業 (一ノ瀬地区)	
長野県飯山建設事務所・日本工営 (株) 新潟支店 信越事務所 長野県飯山市 吉地区 災害関連緊急地すべり対策事業	
長野県飯山建設事務所・応用地質 (株) 平成 17 年度災害関連緊急地すべり対策事業 (神明町地区)	
富山県土木部砂防課 谷屋地区災害関連緊急地すべり対策事業	
静岡県土木部砂防室 平成 15 年度「押尾」災害関連緊急地すべり対策事業	
テーマ (2) 協賛会員等各社の技術展示と紹介 「中部支部協賛会員等の技術展示と紹介」	
愛知時計電機株式会社 集水井排水流量計測 (電磁流量計)	
Office アシスト・ゼロ 簡易伸縮計 “駆け出しくん”	
株式会社エスイー エスイー環境防災システム (SEEE 永久グラウンドアンカー工法 等)	
明治コンサルタント株式会社 地すべり地水路工対策 生物定着型環境再生水路	
日特建設株式会社 地すべり地に緑の復元を図ります「ジオファイバー工法」「ネッコチップ工法」	
株式会社ニッソー RC型集水井工法研究会	
株式会社クボタ 軽量取っ手付き受圧板・地すべり抑止杭 (鋼管杭工)	
(株) ナビコグリーン・タフグリーン工法研究会 タフグリーン工法 (急傾斜岩盤部での緑化工法)	
五大開発株式会社 GSM計測システムによる地すべり計測	
株式会社ネブコ (日本工営グループ) 地すべり 3 次元安定解析システム「ADCALC 3D Ver.1.3」 簡易変位計測器「ビッグゲージ」	
日本工営株式会社 地すべりWEBシステム 数値解析による岩盤崩落対策の最適化 斜面防災都市づくり	
株式会社 オサシ・テクノス OSASI のネットワークシステム OSASI の伸縮計	
北陽建設株式会社 ソーラー式無線警報システム	
日本鋼弦コンクリート株式会社 ハイパワーフェンス工法 (高エネルギー吸収落石防護柵)	
レールコーポレーション (株) 「地すべり対策事業で広く使用する資材運搬用モノレールと関連商品の紹介」	

# 広 報 (その 1)

## 平成 18 年度 (社) 日本地すべり学会中部支部講演会開催について(ご案内)

(社) 日本地すべり学会中部支部では総会の後、地すべり解析技術の向上並びに地すべりに関する広い普及を目的として講演会を開催しております。今年度は、下記演題にて講演会を開催いたします。みなさまにおかれましても、有益な講演かと存じますので、多くの方々の参加をお願いいたしたく、ご案内申し上げます。

記

【日 時】 平成 18 年 5 月 19 日(金) 15:00~17:00  
【場 所】 〒380-8586 場所サンパルテ山王長野市岡田町 30-20  
Tel : 026-228-3011 Fax : 026-228-8388

◆ 入 場 無 料 ◆

# 予期せぬ災害 消防救助と防災技術

## 防災講演会

日 時 平成 18 年 5 月 19 日(金) 15:00~17:00  
場 所 サンパルテ山王 〒380-8586 長野市岡田町 30-20 (電話 026-228-3011)

主 催 (社) 日本地すべり学会中部支部 (電話 026-284-0833)

講演 1 「新潟中越地震における妙見地すべり」

(独) 土木研究所 土砂管理研究グループ 上席研究員: 藤澤和範氏

講演 2 「災害時の消防防災活動」

長野市消防局 前局長: 宇都宮良幸氏

入場無料

問い合わせ先:  
(社) 日本地すべり学会中部支部  
〒380-8553  
長野市若里4-17-1  
信州大学工学部附社会開発工学科内  
Tel・Fax 026-284-0833



妙見地すべり: 消防救助隊と防災技術者との救助活動

## ◆ 開催スケジュール ◆

講演 1	15:00~16:15
講演者	(独) 土木研究所土砂管理研究グループ上席研究員; 藤澤和範氏
演 題	「新潟中越地震における妙見地すべりについて」
講演 2	16:15~17:00
講演者	前長野市消防局長; 宇都宮良幸氏
演 題	「災害時の消防防災活動」 会費無料
	意見交換会
時 間	17:15~19:15
場 所	サンパルテ山王

## 広 報 (その 2)

## 地すべり学会中部支部のキャラクター登場

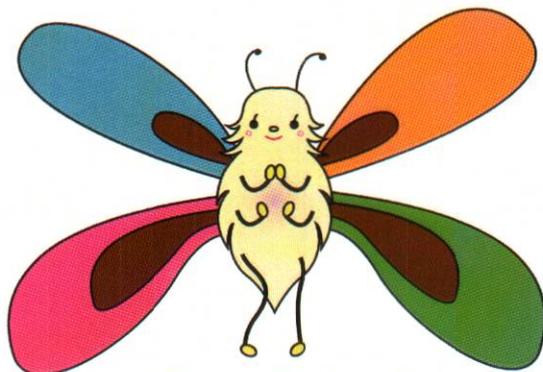
近年、各地で多発している土砂災害が、メディアで詳しく取り上げられるようになり、人々の土砂災害に対する意識が高まっています。

また、中部支部で積極的に活動している子どもたちの土砂災害に対する課題への熱心な取り組み「子供シンポジウム」が活発になっていく中、ますます中部支部で培われた研究成果や技術を地域社会に提供していく必要性、社会貢献への姿勢が求められてきています。

そこでこの度、研究成果や技術の伝承役として、中部支部のキャラクターが誕生しました。

今後、このキャラクターが広く皆様から愛され、十分な役割を果たせるよう、盛りだくさんの企画を検討しています。よろしくお祈りします！

ス〜ベ・ランちゃんへのご意見・活用方法をお待ちしております。



ス〜ベ・ランちゃん

## &lt;デザインの由来&gt;

## 愛称：ス〜ベ・ランちゃん

- 蝶が花粉を運び、たくさんの花が咲き出す様子を中部支部の活動に例え、
  - ① 学会員一人ひとりの活発な研究の尊重。
  - ② 研究成果や技術を地域社会に広く提供。
  - ③ 地すべり災害に対して、より迅速に適切な機構や技術の解明。
  - ④ 地域社会に貢献していく団体、また将来への伝承役。
 などをイメージ化しました。
- 四枚の羽は、地すべりに対する知識や経験の地道な伝授といった種が、地域社会への貢献という形となって咲いた花をイメージすると共に、それぞれが学会員・官・民間・一般市民を表し、それらの共通理解が一つになって防災事業の発展につながっていくことをイメージしました。
- 青色は水、橙色は太陽、緑色は森林、桃色は大地の恵みをイメージしています。



## 特別協賛法人 (6回)

2回

長野県治水砂防協会

1回

石川県森林土木協会

(社)地すべり対策技術協会中部静岡県支部

(社)地すべり対策技術協会中部長野県支部

(社)地すべり対策技術協会北陸石川県支部

(社)地すべり対策技術協会北陸富山県支部

(敬称略) (平成17年12月31日現在)

## 協賛法人 (51回)

1回

愛知時計電機(株)

Office アシスト・セロ

(有)アルプス調査所

(株)アンドー

イビデングリーンテック(株)長野営業所

イノアック特材(株)

応用地質(株)長野支店

(株)オサシ・テクノス

小谷建設(株)

川崎地質(株)中部支店

関東地質(株)長野営業所

木村建設(株)

(株)キンキ地質センター名古屋支店

(株)建設コンサルタントセンター

(株)興和長野営業所

国土防災技術(株)静岡支店

国土防災技術(株)長野支店

国土防災技術(株)名古屋支店

五大開発(株)

(株)サクセン

(有)ソック

総合地質コンサルタント(株)

中部地下開発(株)

(株)中部日本鉱業研究所

東名開発(株)

(株)東京電機

長野治山林道協会

(株)目さ<<静岡営業所

日特建設(株)長野支店

日本エルダルト(株)

日本空間技術(株)

日本工営(株)信越事務所

日本工営(株)名古屋支店

日本工営(株)北陸事務所

日本総合建設(株)

日本物理探査(株)長野事務所

(株)ネブコ

姫川建設(株)

(株)富士和

(株)北信ボーリング

北陽建設(株)

(株)北電

(株)細野建設

(株)みすず総合コンサルタント

明治コンサルタント(株)静岡支店

明治コンサルタント(株)長野支店

明治コンサルタント(株)名古屋支店

(株)守谷商会

(株)理学

ロック建設(株)

鷺澤建設(株)

(敬称略) (平成17年12月31日現在)

### 地すべり学会中部支部ニュース

〒380-8553

中部支部事務局

長野市若里 4-17-1

信州大学工学部社会開発工学科内

電話・FAX 026-284-0833 <http://w2.avis.ne.jp/info-isc/>

(企画・編集 飯沼達夫, 梅崎健夫, 中屋眞司)